

現研

課題解決のための
思考する組織をつくる

第12回 パワーアップ研究セミナー

組織競争力の整備

- 新局面に移行する組織の変革
- 構想力・企画力強化の道
- 人事・教育刷新の方向

自身体質のどこを変えるか
業績向上に直結する教育とは

今回のパワーアップ研究セミナーでは、経営職、部長職、開発・教育スタッフ担当者のご参加をお勧めします。

講師 鈴木 成裕

日時：1995年2月15日（水）
13：15～17：00

場所：サンケイ会館（大手町）
6F 602号室
＊裏面地図をご参照下さい。

パワーアップ研究セミナーの趣旨

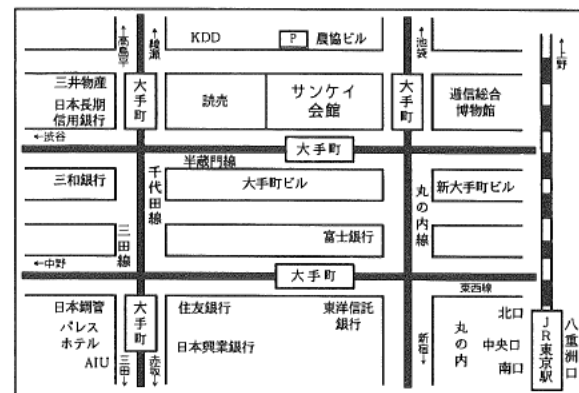
当セミナーは、現状の壁を乗り越え、新時代に向けたマネジメントの刷新を目指す方々に対し、時宜を捉えて経営の重点的な課題についての現研の考え方をご提案し、また有力企業の経営構想・新事業開発・人材育成等の指導を通じて確立した現研の開発型アプローチの手法の一部をご紹介します機会です。

各回のご好評にお応えし、このたび第12回を開催するに至りました。当所独自の視点からの政策提案に加え、質疑応答、討議を通じた受講メンバーの思考過程を重視し、深く踏み込んだ問題発見、開発のための一層の能力アップと技術の浸透を企図しております。

<セミナー会場案内図>

サンケイ会館

東京都千代田区大手町1-7-2 ☎ 03-3273-2258



JR：東京駅丸の内北口より 5分
地下鉄：丸の内線大手町下車 A4出口
東西線大手町下車 A4出口
千代田線大手町下車 A4出口
半蔵門線大手町下車 A4出口
都営三田線大手町下車 A4出口

現研 株式会社現代経営技術研究所
東京都文京区本郷1-25-25 日商連ビル
☎ 03 (3813) 7338 (代) 〒113

◆パワーアップ研究セミナー開催実績◆

- 第1回 1990年7月19日、20日
新事業開発・推進の教育戦略—第1弾—
- 第2回 1990年10月24日、25日
新事業開発・推進の教育戦略—第2弾—
- 第3回 1991年2月19日、20日
事業戦略の構築 基調講演 「新環境と事業戦略」
- 第4回 1991年7月15日
O.C.M.—新教育が会社を変える—
- 第5回 1991年11月15日
経済環境の転換に即した—強力組織の形成—
基調講演 「事業環境の転換にどう対応するか」
- 第6回 1992年2月27日
'92年度環境の変化に即した—新戦略の発動計画—
基調講演 「戦略環境の転換にどう対応するか」
- 第7回 1992年6月19日
'90年代の戦略構築—知的生産性の強化政策—
基調講演 「知的生産性の時代」
- 第8回 1992年11月18日
市場・金融調整下の一経営リストラクチャリング—
- 第9回 1993年7月7日
攻めとしての一経営リストラクチャリング—
- 第10回 1994年2月16日
94年次経営立ち上り施策 渦中を抜けるための新企業競争力
- 第11回 1994年7月15日
企業意思のリデザイン
- 第12回 1995年2月15日
課題解決のための思考する組織をつくる

▼従来御参加企業（順不同）

アサヒビール、安田火災海上保険、秩父小野田、フジクラ、興亜石油、小田急不動産、日東化学工業、日本建機、ダイナボット、有楽土地、日清製油、旭化成建材、東陶機器、ライオン、オリイ、三菱電機、飛鳥建設、リオン、ゼクセル、デュボン、雪印乳業、菱江化学、ニチレイ、帝人、大太平洋金属、住友建設、コスモ開発、持田製薬、文化シャッター、広池学園、コマツ、イトーキ、日本電子開発、オルガノ、能美防災、オムロン、アルプス電気、日本信号、三井造船、大成建設、日本特殊陶業、ヤクルト本社、サッポロビール、大林道路、スズキ、双葉電子工業、東邦薬品、住友化学、リコー、味の素、栗田工業、日本ユニシス、理研ビニル工業、日本合成ゴム、HC企画、ロッキンガム、日本ゼオン、日本農薬、日立情報システムズ、不動建設、日本セメント、川崎汽船、ソニー、大日本印刷、北川鉄工所。

[現研活動の柱]

1. 長・短期経営戦略構想の立案、展開計画の編成、指導
2. 次期経営者を含む経営各層の能力開発
3. 経営諸環境の基礎的調査、ならびに市場研究
4. 新事業開発の企画と実施の指導

現研 株式会社現代経営技術研究所

テーマ： 根底から転換を必要とする新局面に対応し、社員の問題意識と課題達成のための思考力の転換・強化と、部門行動障壁を打破し、創造的結果を生むための組織づくりに関する提案と教育方法の提示。

<企業の新戦力をつくる一当セミナーの趣旨>

◆どの企業も次の問題に直面している。或いは早晚直面する。戦略単位を下におろす……権限を下ろしたくても戦略思考力が下がない。

新たな領域に取り組む……従来の発想のため失敗する。成功に時間がかかる。

新戦略を組む……全社に対する説得力がない。または誤解の渦となる。

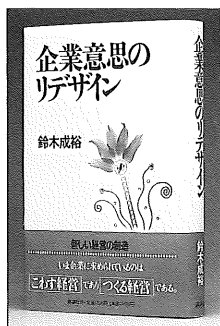
放置した部門障壁を破る…時間がない。能力者が不足。

これらは、競争戦略以前の問題である。企業は、この状況を早期に脱する必要がある、そのためには各部門内部に、「課題に挑戦する思考力」ある人材が必要である。

◆今後の競争力の中心に次のような力が浮かび上がってくる。資源・資金・商品等の調達力、通信・情報の活用力、新技術・新行動ソフト・商品の開発力、物流体系の開発力、新人脈形成、マネジメント・システムの開発、各部門障壁の打破力。

これらの強化・成功の条件として組織内に「経営型思考力」が存在し、かつ組織化されることが重要である。

◆そのため組織方針として各社は、「自社方向の明示」、「各組織内部の戦略力の育成」、「能力刷新政策」が必要であり、同時に新思考革命の方法について、自社の自主的開発が必要である。



(’94, 講談社刊鈴木成裕著)

以上の見方から、当セミナーでは、当研究所がコンサルティングと教育指導分野において多くの社で成果を上げてきた方法のいくつかを公開する。

企画部門、社長直轄部門、人事部門が、自社の特有の問題と当セミナーの提示するものとを突き合わせ、次年度の政策の一環に活かされるようお勧めする。

セッションⅠ

13:15~14:50

組織活性を強化する

現研所長 鈴木 成裕

1. 現在の組織の行動力の喪失
2. 経営の転換を必要とする部分
3. 新たな競争力の出現
4. 発想をどう転換させるか
5. 間違いだらけの思考力、企画力の強化研修
6. 課題解決のための情報データベース
7. 考える組織の条件と成果

<コーヒープレイク>

セッションⅡ

15:00~15:50

質疑と討議

司会：現研主任研究員 萩野 齊之

■一人一人の開発力をつくる

■弱まってきた想像力、概念化力

■思考力育成のための日常指導の仕方

*参加者の方の積極的な反論・質疑を希望します。また、特別に討議事項のご希望がありましたら、開催前または休憩時にご連絡ください。

セッションⅢ

15:50~16:50

考える組織化の基本設計

鈴木 成裕

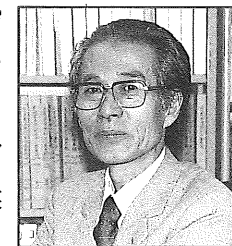
1. 課題解決と教育研修とのドッキング
 2. 早く核メンバーをつくれ
 3. プロジェクトの新たな追加と経営企画部門の行動
 4. 部門活動障壁に考える部隊を集中
 5. 各部門の戦略思考を強化する組織づくり
- 要約

* 16:50から10分程度出席された方々のお名刺の交換の時間をお取り致します。

<講師紹介>

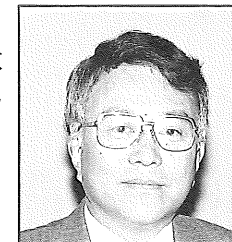
すずき しげひろ
鈴木 成裕

経営政策、システム開発、教育指導に重点を置いて、企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書：「システムの時代」、「経営転換の構想」、「戦略教育」「企業意思のリデザイン」、ほか、多数。



はぎの なりゆき
萩野 齊之

経営計画、情報システム、技術教育を中心に、経営コンサルティングを推進。



▼お申し込み

同封の返信用ハガキにてお願い致します。

* ご予定の方がご都合の悪い場合には、代理の方のご出席をお願い致します。

▼参加費用 20,000 円（資料代を含む）

* 消費税については別途申し受けます。

▼お支払い

お申込み頂き次第、参加証とご請求書を郵送させて頂きます。お振込に当りましては下記の銀行をご利用下さるようお願い致します。

あさひ銀行本郷支店 普通預金口座：453 - 219617

株式会社現代経営技術研究所

* 銀行振込の場合には、特にご要望のない限り、領収書は発行致しませんのでご了承下さい。

<お問合わせ> 現研 セミナー事務局

(坂川 田中) ☎ 03 - 3813 - 7338